

都政への「意見」
ご要望をお寄せください



原純子 通信

日本共産党
都議団

都議会控室 / 東京都新宿区西新宿2-8-1
TEL:03-5320-7270
事務所 / 東京都江戸川区西一之江4-16-15
TEL/FAX:03-3674-2243

高すぎる国民健康保険料！ただちに値下げを！【都議会第2回定例会報告】

共産党都議団(米倉春奈都議)の代表質問(6月4日)より

Q1 都内の国保料・国保税は、大幅な引き上げが続いています。今年度も23区24市町村が値上げしました。(中略) 一方、15市町村は据え置きました。立川市長は、国保料の検討を諮問する際、「物価高騰などで市民の生活は大変苦しい状況なので考慮してほしい」旨の発言をし、据え置くことになりました。地方自治体本来の役割である「住民の福祉の増進」のための大事な姿勢だと思いますが、知事いかがですか。

A1 (知事)国民健康保険の財源は、保険料が二分の一、公費二分の一が基本。保険料率は、区市町村が自ら定めるもの。

Q2 都が区市町村に900億円の財政支援をすれば、国保料を一人当たり3万円引き下げたうえ、子どもの均等割保険料をゼロ円にできます。国保料の負担軽減に都として踏み出すべきではありませんか。

A2 (保健医療局長)制度設計者である国が責任を持って対応すべきもの。

【コメント】冷たい答弁です。区長会や市長会、町村会が都に財政支援を求めているのに、都は負担軽減に背を向けています。閉

会日討論で、私も国保料負担軽減を求めました。

江戸川区が一般財源からの繰り入れを他区に比べていち早く減らしてきたことで、23区で一番高い保険料になっていること

とも大問題です。



本会議で討論に立つ原純子都議

国民健康保険の加入者の7割は非正規労働者や無職者・年金生活者
住民の命と健康を守るべき医療保険制度が生活苦を深刻化させている実態は看過できません

【国保料】東京で一番高い江戸川区の均等割保険料

(世帯人数の頭割りでかけられる保険料)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
都内20区(※)	52,800円	52,000円	55,300円	60,100円	65,600円
江戸川区	55,200円	55,500円	57,600円	63,300円	69,000円

※千代田区、中野区、江戸川区を除く20区。現在、千代田区、中野区は他20区よりも低い保険料となっている

* 未就学児の均等割は2022年4月より半額(国の制度)

都立職業能力開発センター授業料を無料に！条例提案



都立城東職業能力開発センター江戸川校の技能祭より

職業能力開発センターは求職中の方などが就職に向け知識・技能を学べる職業訓練の場です。かつては無料でしたが、2007年以降有料化され、現在の授業料は年

118,800円。今年度からの高校や都立大学の授業料無料化を受け、無料化を提案。共産党、立憲民主党、グリーンな東京、生活者ネットの共同で提案しましたが、自民・公明・都民ファが反対し否決されました。

都・会計年度任用職員の雇用継続を

都が、公立学校で働く非正規のスクールカウンセラー250人を2023年度末に雇い止めしたことは重大です。会計年度任用職員は更新4回までという規定によるものですが、勤務実績を考慮せず不採用にしたことは認められません。子どもや保護者の相談にのり、子どもの命を守る専門職です。過去に、都教委が「妊娠したら辞めていただきます」と指示していたとの証言がされ、今回の採否にも影響したのではと疑念の声が上がっています。雇い止め撤回と共に妊娠・出産による採用差別禁止の徹底を求めました。



都市の樹木は気温を下げる 大事な役割満載！

近年、都市の樹木の役割が注目され、世界の都市で街路樹や公園の樹木を増やすとりにくみが進められています。

樹木にはCO₂を吸収し、気温を下げ、大気汚染を改善し、水害時に水を保つ機能などたくさんの効果があります。車道を覆うように街路樹を伸ばすことで、夏場の路面温度が20度下がるというデータもあります。海外では、地表に対して樹木の枝葉で覆われる部分が占める割合を示す「樹冠被覆率」を指標とする都市があります。例えばメルボルンでは現状の22%を2040年までに40%にする目標を持ち、樹木を増やしています。

それに対し東京都が、神宮外苑で約1000本の樹木伐採、日比谷公園で樹林帯・三笠山を半分削



日比谷公園の三笠山は散策コース。山の半分を切り崩してしまう計画となっている。

る、葛西臨海水族園の建て替えによる1400本の樹林とビオトープの解体などを計画していることは、気候危機対策にも逆行です。多くの有識者や都民から批判が寄せられており、私はこの問題を環境・建設委員会で何度も取り上げてきました。

豊かに育った樹木を次世代へ手渡そう

共産党都議団は、①都市の再開発による樹木伐採をさせないルールづくり、②公園の樹木や街路樹の整備を進めること、③樹冠被覆率の指標と目標を持ってとりにくむことを、都に求めました。



葛西臨海水族園の樹林消失を告発
(環境・建設委員会)

「東京2030 60%脱炭素実行プラン」Ver.1.0を発表

東京都は2030年までに温室効果ガス50%削減の目標を掲げていますが、現在の削減率は2.3%。このままでは達成できません。共産党都議団は、石炭火力と原発の廃止、CO₂排出削減の徹底と省エネ再エネの強化で、2030年までに60%削減のロードマップを示しました。専門家や関係者の意見を踏まえ、内容を充実させながら、とりにくみます。

詳細はこちら→



最近寄せられた相談をQ&Aで、紹介します。

Q:シルバーカーを購入したいのですが、補助はありますか？

A:シルバーカーは転倒防止につながり安全に外を歩くのに役立つとして、江戸川区は65歳以上の住民税非課税の方に対し、1割の自己負担での購入支援を行なっています。3種類の商品があり、選べます。窓口は、熟年相談室、健康サポートセンター、江戸川区役所介護保険課相談係 ☎03-5662-0061です。

Q:都営住宅に住んでいる高齢の母が、提出書類を出すため窓口センターに行くのが容易でないのですが。

A:80歳以上の方のみの世帯を対象に、訪問を希望すれば、巡回管理人の定期訪問が受けられます。各種申請の取次ぎや相談等の支援をします。順次、希望調査を行っており、不在の場合は玄関ポストに「質問ハガキ」を投函しています。

Q:民間マンションで、スロープの取り付けを検討中。使える補助制度はありますか？

A:分譲マンションの共用部分の外壁塗装や屋上防水、バリアフリー化など、改良・修繕する管理組合に対し、(独)住宅金融支援機構から融資を受ける場合に都が利子補給するマンション改良工事助成制度があります。太陽光発電設備設置工事も融資の対象。詳細は住宅金融支援機構 ☎03-5800-9366まで。

原純子の都政相談より



江戸川区で扱っている
シルバーカーの一例

暮らしのことなど、
まずご相談ください。
日本共産党都議団
03(5320)7270